

第 69 回 日経広告賞贈賞式に出席いたしました



先にお知らせいたしましたとおり、当社が本年 7 月に 3 週にわたって日本経済新聞朝刊に掲載したシリーズ広告の作品が、第 69 回 日経広告賞「環境部門 最優秀賞・環境大臣賞」を受賞いたしました。去る 12 月 8 日にグランドプリンスホテル新高輪にて贈賞式が執り行われ、当社からは代表取締役社長の小幡学が出席いたしました。

贈賞式にあわせて編纂された受賞作品集の中で、専門家の方からは「道を主語にして、地球、クルマ、人、それぞれに対するあり方を、わかりやすい言葉で語りかけ、『企業が環境に対する姿勢を謳う』というこれまでの環境広告と異なった新しい表現を導き出している。」との評価をいただきました。

当社では今回の受賞を励みとし、これからも皆様のニーズに応えられるよう、環境に配慮した製品工法の開発に引き続き努めてまいります。



当社受賞作品が映し出された贈賞式会場の様子



贈賞式で紹介される小幡社長



環境部門最優秀賞 記念の江戸切子と盾



環境大臣賞の賞状

(次ページに 2020 年 10 月 28 日付「受賞のお知らせ」を再掲いたします)

第69回 日経広告賞 「環境部門 最優秀賞・環境大臣賞」受賞のお知らせ

この度、当社が本年7月14日、21日、27日の3週にわたり日本経済新聞 朝刊に掲載したシリーズ広告が、第69回 日経広告賞「環境部門 最優秀賞・環境大臣賞」を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

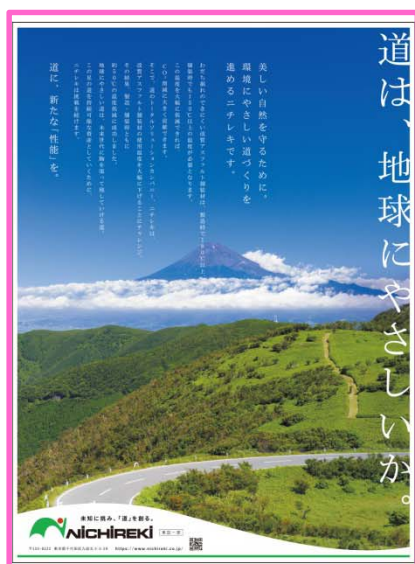
今回の広告では、「道」づくりに新たな性能を追い続ける当社の企業姿勢と社会貢献への強い思いを、「道は、〇〇にやさしいか」と自問自答するフレーズに込めることで、企業ブランドの一層の定着を目指しました。

当社では今回の受賞を大きな励みとして、皆様から更に信頼され必要とされる企業を目標に、引き続き企業価値の向上に努めてまいります。

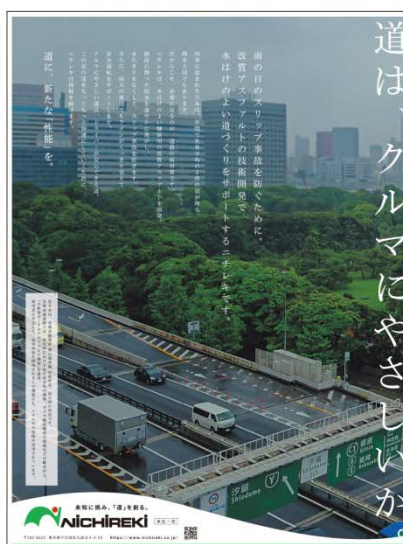
※日経広告賞は1952年にスタートした日本を代表する広告賞です。今回は2019年10月1日から2020年9月30日までに日本経済新聞紙上に掲載された広告10,385点が審査対象となりました。独創性や新規性、広告展開の工夫などの観点から、有識者による選考が行われ、環境部門では当社が今回の最優秀賞に選出されました。なお、贈賞式は12月8日に行われる予定です。

(日経広告賞：<https://adweb.nikkei.co.jp/paper/award/html/>)

<受賞広告>



前ページの贈賞式で映し出された
広告作品



左から 2020年7月14日、21日、27日掲載分
(日本経済新聞 朝刊 全15段・カラー)